



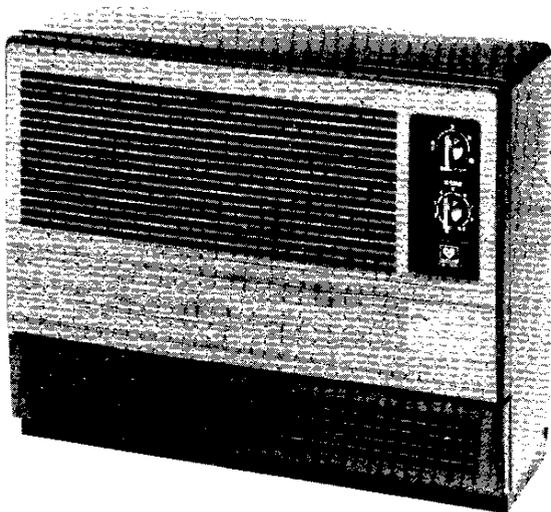
大阪ガス

ファンコンベーター

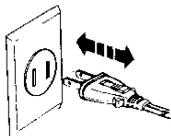
取扱説明書

49-960 49-961
49-962 49-963

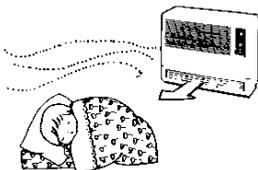
保証書付



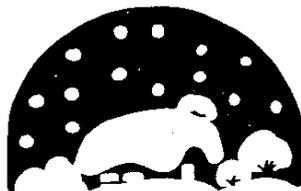
器具をお使いになる時のご注意



電源プラグの抜き差しによる運転はしないでください。



温風を長時間にわたり直接お肌にあてないでください。



凍結防止について十分ご配慮ください。

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのファンコンベクターをお買い求めいただきましてありがとうございます。

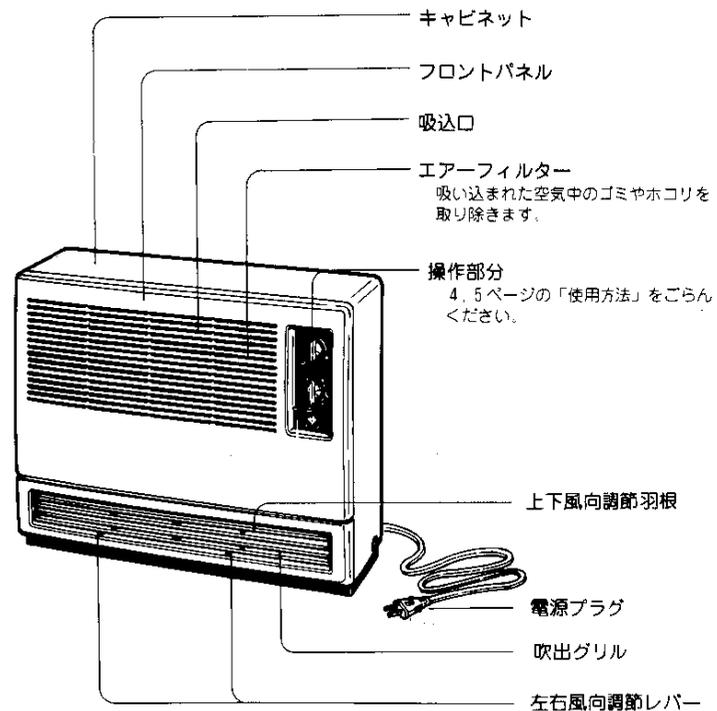
このファンコンベクターの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。

万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

もくじ

各部の名称	1
特に注意していただきたいこと	2・3
使用方法	4, 5, 6, 7, 8
使用時のご注意	9
日常の点検とお手入れ	10, 11
故障・異常の見分けかたと処置方法	12
長期間使用しない場合	12
アフターサービスのお申し込み	13
特長	14
寸法図と仕様一覧表	15

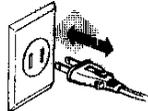
各部の名称



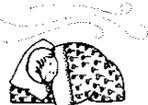
特に注意していただきたいこと

安心してお使いいただくため、つぎのことがら必ずお守りください。

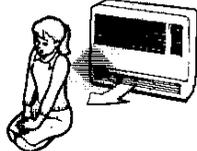
電源プラグの抜き差しによる運転は絶対にしないでください。
熱源(ボイラー)の異常動作の原因になるばかりでなく、感電など万一の事故を防止するためにも必ずお守りください。



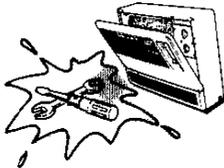
乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病気のかたがお使いになるときは、直接温風が当たらないように周囲の方が特に注意してあげてください。



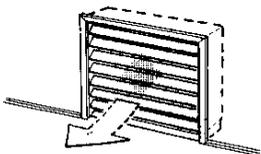
温風を長時間にわたって直接お肌当てしないでください。健康上好ましくありませんので風向きを調節してください。



お客様ご自身の修理や改造は、おもわぬ事故の原因になりますので、しないでください。



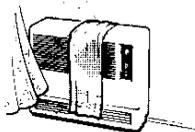
格子などを設けますと、暖房効果が悪くなりますので、さけてください。



本体の上に花瓶や金魚ばちなどを置かないでください。水がかかると電気絶縁を悪くし危険です。



カーテン、タオル、カーペットなどで吸い込み口、吹き出しグリルの前をふさがないでください。



本体の上に乗ったり、腰がけたりしないでください。変形するおそれがあります。

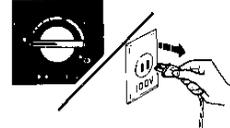


特に注意していただきたいこと

電源コードが家具などの鋭いかどに当たらないようにしてください。
コードがいたんで焼損や漏電の危険があります。



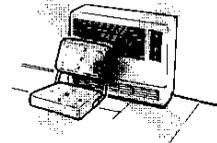
点検やお手入れは通電したままで行わないでください。
必ず運転つまみを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



運転つまみを「停止」にするときはゆっくり回してください。
急に閉めると音(コトン)がすることがあります。

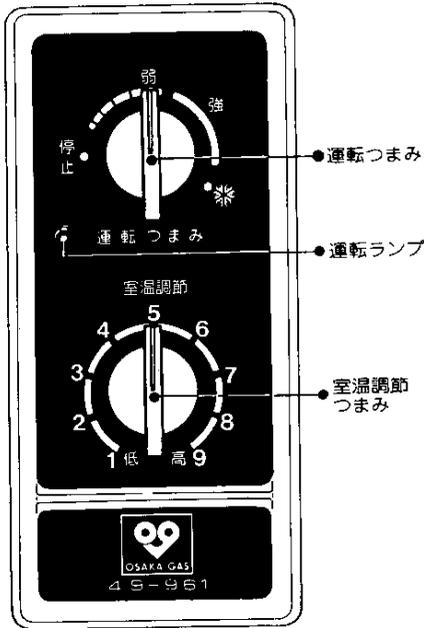


吸込口、吹き出しグリルの付近には物を置かないでください。
暖房効果が悪くなります。



使用方法

■ 操作部の名称とはたらき



停止
 温水の循環とファンの両方が止まります。
 急に停止に合わせるとう「コトン」と音のすることがありますが異常ではありません。

弱運転
 静かにゆっくりとお部屋が暖まります。

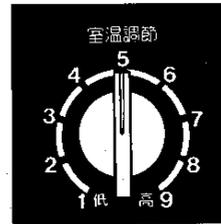
強運転
 暖房能力は最大となります。早く暖たまりたい時などにご使用ください。

凍結防止
 外気温が0℃以下になる時には「紫」スノーマークに合わせます。
 9ページ「使用時のご注意」の凍結防止の項をごらんください。

●運転ランプはシステムによって表現内容が異なります。ファンコンベクターから熱源機を制御しない場合は、ファンコンベクターの運転時に点灯します。また熱源機を制御する場合には、熱源機の種類によって、熱源機の燃焼にあわせて点滅するが、またはファンコンベクターの運転時に点灯します。
 (詳しくはP.6～P.8をごらんください)

使用方法

室温調節



室温調節つまみを操作すると、つまみの位置に応じて自動的に送風機を運転、停止し、お部屋をお好みの温度に調節します。

- 49-960・49-962には室温調節はついておりません。
- 熱源連絡線が暖房用室外機(ボイラー)と結線されている場合にはファンコンベクターの室温調節で暖房用室外機も自動的に「運転」「停止」をおこないます。
- 室温調節目盛は設置場所および家具の影響によって室温と多少差ができることがありますが、各目盛の目安はつきようになります。

目盛	室温
低 1	約 15℃
5	約 20℃
高 9	約 30℃

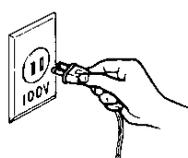
各目盛はあくまでも目安ですので寒い場合は目盛を上げてください。

使用方法

■ 運転のしかた

●暖房用室外機のリモート操作盤を使用する場合

1



ファンコンベクターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
電源は必ず単相100Vからお取りください。

2



暖房用室外機（ボイラー）をリモート操作盤で運転の状態にしてください。

3



運転つまみを「弱」、「強」の位置へ回すと温水が循環し、ファンコントローラ（冷風防止スイッチ）のはたらきにより、温水温度があがってからファンが回りはじめます。

運転ランプが点灯します。

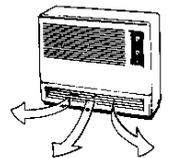
4



室温調節つまみを、お好みの目盛に合わせてください。
つまみの位置に応じてお部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します。

運転ランプは点灯したままで点滅しません。

5



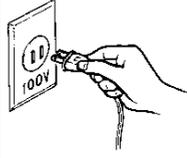
お部屋の状態に合わせて風向を調節してください。

使用方法

■ 運転のしかた

- 暖房用室外機の運転、停止をファンコンベクターで行う場合
- 使用する暖房用室外機……44-680・43-960（48-941との組合せの場合）

1



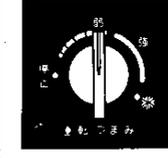
ファンコンベクターの電源プラグをコンセントに差し込んでください
電源は必ず単相100Vからお取りください

2



44-680の場合はリモート操作盤の電源プラグを、43-960(48-941との組合せ)の場合は電源プラグをコンセントに差し込んでいることを確認してください

3



運転つまみを「弱」、「強」の位置へ回すと温水が循環し、ファンコントローラ（冷風防止スイッチ）のはたらきにより、温水温度があがってからファンが回りはじめます

運転ランプは暖房用室外機が点炎すると点灯し、消炎すると消灯します

4



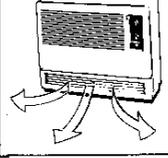
室温調節つまみを、お好みの目盛に合わせてください
つまみの位置に応じてお部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します

お部屋の温度が上がれば運転ランプは消灯(暖房用室外機が消炎)し、温度が下がれば点灯(暖房用室外機が点炎)します。

(注意)

2室同時使用の場合は、一方のファンコンベクターの送風機が停止しても、もう片方のファンコンベクターが運転しておれば暖房用室外機は消炎しません

5

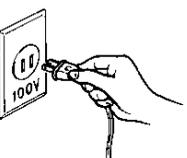


お部屋の状態に合わせて風向を調節してください。

使用方法

■ 運転のしかた

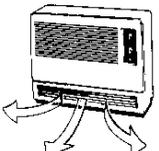
- 暖房用室外機の運転、停止をファンコンベクターで行う場合
- 使用する暖房用室外機……43-961、962（48-940との組合せの場合）

1  ファンコンベクターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
電源は必ず単相100Vからお取りください。

2  43-961、43-962のマルチキットの電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

3  運転つまみを「弱」・「強」の位置へ回すと温水が循環し、ファンコントローラ（冷風防止スイッチ）のはたらきにより、温水温度があがってからファンが回りはじめます。

4  室温調節つまみを、お好みの目盛に合わせてください。
つまみの位置に応じてお部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します。

5  お部屋の状態に合わせて風向を調節してください。

運転ランプが点灯します。

お部屋の温度が上がれば暖房用室外機は消火し、温度が下がると点灯します。
運転ランプは点灯したままで点滅はしません。
（注意）
2室同時使用の場合は、一方のファンコンベクターの送風機が停止しても、もう片方のファンコンベクターが運転しておれば暖房用室外機は消火しません。

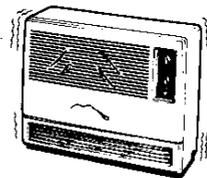
使用時のご注意

■ 凍結防止について

● 冬期外気温が0℃になると熱交換器や温水配管の水が凍結し破損することがあります。配管や器具が破損しますと、水もれにより多大な被害を引き起こしますので、必ずシステムに適合した凍結防止策を実施してください。暖房用室外機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、かつファンコンベクターの運転スイッチつまみを「霧」スノーマークの位置に合せて行なってください。

ポンプ運転のできない場合

暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。
不凍液の注入は必ずお買い求めの販売店、サービスショップにおまかせください。

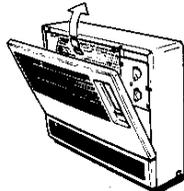
日常の点検とお手入れ

■ エアークフィルターの清掃(一週間に一回程度)

- エアークフィルターが目づまりしますと風量が減少して暖房効果が悪くなってきます。通常1週間に1回程度、次の要領で清掃してください。
- 特に汚れのひどい所でご使用になる場合は、清掃の回数を多くしてください。

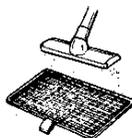
1

フロントパネルを開けて、エアークフィルターを取り出して下さい。



2

エアークフィルターについているホコリを掃除機で吸取ってください。



3

汚れがひどい時は水で軽く洗い、乾燥させてから取りつけてください。



ご注意

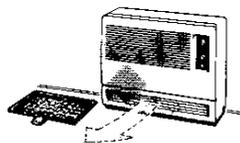
火気による乾燥は絶対にしないでください。



エアークフィルターをぬれたままで取りつめますとサビの発生原因となりますのでご注意ください。



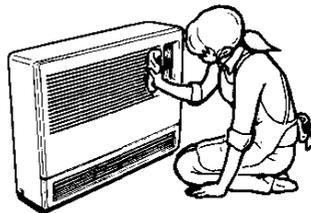
エアークフィルターをはずしたままで運転しないでください。内部の汚れがひどくなり効率が悪くなるばかりではなく思わぬケガのもととなります。



日常の点検とお手入れ

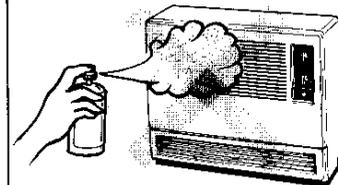
■ 外装のお手入れ

- 吹き出しグリルや、外装の汚れは乾いた柔らかい布でふくか、台所用洗剤をうすめにつけた布でよくふいてください。



ご注意

ガソリン、シンナー、ベンジン、みがき粉、化学ぞうきん、スプレー式殺虫剤などは絶対に使用しないでください。キズや変形の原因になります。

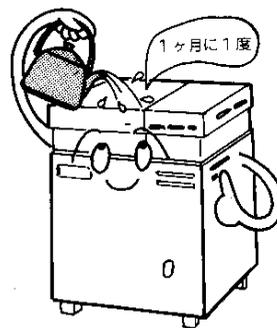


■ 室外機の注水間隔について

暖房用室外機への注水間隔は暖房の使用時間により異なりますが、1ヶ月に1回程度です。

もし、1週間以内に注水が必要になったり、急に注水間隔が短くなった場合には、水もれの恐れがあります。

室外機まわり、暖房配管接続部分、及びファンコンベクターのまわりを点検の上、もし異常がありましたら、お買求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。

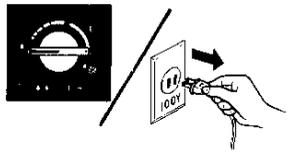


故障・異常の見分けかたと処置方法

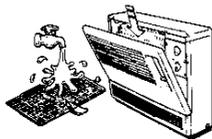
状 態	現 象	原 因	処 置
温風が出ない。	運転つまみを「運転」にしても温風がでない。	ファンコンベクター内の 湯温が低い。 ファンコントローラ(冷 風防止スイッチ)がは たらいている。	そのまましばらく待つてく ださい。湯温が上がると温 風がではじめます。
		暖房用室外機の異常。	暖房用室外機の取扱説明書 にしたがってチェックして ください。 それでも直らない時は販 売店、サービスショップ へご連絡ください。
暖房能力が低 下した。	温風は出るが「強」に しても風が弱い。	エアークフィルターの目づ まり。	エアークフィルターの清掃。
	温風は出るが温風の温 度が低い。	暖房用室外機の異常。	暖房用室外機の取扱説明書 にしたがってチェックして ください。 それでも直らない時は販 売店、サービスショップ へご連絡ください。
異 常 音	異常音がする。	締付部のゆるみやファン モーターの異常。	販売店、サービスショップ へご連絡ください。

長期間使用しない場合

運転つまみを「停止」にし電源プラグ
をコンセントから抜いてください。



エアークフィルターを清掃しじゅうぶん
乾燥させてからもとおりに挿入して
ください。外装部も清掃してください。



アフターサービスのお申し込み

正しい取扱いをしていただければ、ご満足いただけるものと思いますが、ご不
審な点や故障のおきたときは、お近くの大阪ガスサービスショップもしくは、
最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。

■ 保証書について

- 保証書は、包装箱の中にありますので、取扱説明書と一緒に大切に保存してください。
保証書がありませんと、サービス料金をお申し受ける場合があります。

■ 部品保有期間

- ファンコンベクターの補修用部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。補修用部
品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

特 長

- 温水式暖房機ですので部屋の空気が汚れません。
- 温風吹き出し方向は下吹き出し。「頭寒足熱」の理想的な暖房ができます。
- ファンコントローラ（冷風防止スイッチ）が付いていますので、運転初期に冷風の出ることはありません。
- コンパクトタイプだから場所を広く取りません。

寸法図と仕様一覧表

■ 仕 様

型 式		49-960・49-961	
外形寸法 (mm)	高 さ	425	
	幅	550	
	奥 行	130	
電 源		AC100V 60Hz	
電 動 機	型 式	コンデンサ誘導電動機	
	送風調節	強弱2段切換	
フ ァ ン	型 式	多翼送風機	
	個 数	1	
配管寸法		外形φ.94銅管・ロウ付接続	
製 品 重 量	(kg)	11.0	14.5
消 費 電 力	(W)	26	32
風 量	(m ³ /min)	強4.5 弱2.8	強5.5 弱3.2
温 水 流 量	(ℓ/min)	1.5	
損 失 水 頭	(mAq)	0.45	0.8
暖 房 能 力	(kcal/h)		
温 水 温 度 と 室 温 の 差	60deg	強 2200	強 3000
温 水 流 量	1.5ℓ/min	弱 1550	弱 2200

■ 寸法図

